



3年生になって2か月が過ぎようとしています。生徒たちは、池中全体の牽引役として充実した日々を送っています。5月21日の体育祭では、出場者としてまた役員として大いに活躍しました。勉強の方でも、毎時間の授業はもとよりすでに3つのテストをこなし、地道に学力をつけています。次は西部ブロック総体と修学旅行です。1人1人の良さを発揮しながら取り組み、さらなる成長のステップにしてほしいものです。

学びの足跡5月12日(水)



- ◆道徳「歩きスマホをどうするか」(教科書掲載の教材)
- ◆世代別の歩きスマホに対する意識や歩きスマホによる事故数が図表で紹介されています。
- ◆これらを元に「歩きスマホが減らないのはなぜか」「規制するための法律は必要か」「スマートフォンや携帯とどのように付き合っていくか」などについて考えました。

◆私は、歩きスマホを時々してしまうことがある。改めて考えてみると、自分では悪いことではないと思っていても、周りにとったら迷惑なこともあるということに気づいた。頭では分かっているけど、なかなか行動に移せないことが多々あるので、なるべく意識していきたいと思う。(B組 K. H.)

◆ルールとマナーの違いについて考える機会になった。マナーを守らなければ絶対ダメということはないけれど、守れる人はカッコいいと思う。マナーを守れるかどうかは、本人のメンタルの強さだと思うので、自分を律した生活をしたい。(B組 I. H.)

◆スマートフォンや携帯電話に依存して、周りが見えなくなることがないようにしたいです。自分が良くても他の人に迷惑がかかっていることもあるからです。スマホは便利なものですが、軽い気持ちで使わないようにしようと思いました。(C組 O. S.)

◆「頭では分かっているけどなかなかできないこと」について、自分の生活を振り返ってみると、自分にはそういうことがたくさんあると気づいた。僕はよく「まだ大丈夫。」と思って、自分の誘惑に負けてしまうことがある。これは、良くないと分かっているけど歩きスマホをすることと同じなので、今後気をつけていきたい。(B組 Y. A.)

◆僕は、歩きスマホを規制するための法律は必要ないという立場でした。しかし、話し合いを通して意見が変わりました。それくらい「必要だ」と考えている人たちの発言は説得力がありました。僕もいつか、人の心を動かせるような意見が言えるようになります。(C組 Y. T.)

◆人によって考え方が違うことに改めて気づいた。他の人の意見を聞くことで自分の意見を深めることができました。この授業では、自分は周りに迷惑をかけないように気をつけようと思った。(3C組 M. N.)

学びの足跡5月25日(水)

- ◆道徳「平和への願い」(教科書掲載の教材)
- 2016年5月27日に当時のアメリカ大統領オバマさんが、現職の大統領として初めて広島を訪れた際のスピーチを用いて、「平和」について考えました。

◆例え、住んでいる環境・文化・肌の色が違っていても同じ人間だということ、命の重さは同じだということをしかりと受け止め、相手を尊重し思いやる気持ちを忘れずに人と関わっていききたいです。互いに尊重し合って平和な未来を築いていきたいです。(A組 M. R.)

◆やはり、何度聞いたり見たりしても戦争はやってはいけないことだと思います。国と国との指導者が対立するだけでなく、一般の人々の命を奪っていく戦争は本当にやめてほしいです。今はウクライナとロシアが戦争をしていますが、そこに暮らす人々の幸せな日々を奪わないでほしいと思います。(A組 H. R.)

◆相手も自分と同じ人間なのだから、自分がされてうれしいような接し方で関わっていききたいです。唯一の被爆国である日本の国民として、このような過ちをこれから起こさないように呼びかける必要があると思った。様々な国の人たちに、この悲惨だった過去の出来事を知ってもらいたいと思う。(A組 H. K.)

◆僕は、人類の一員として、様々な国の人たちとインターネットを使って意見を交換したり、自分の国の良さを発信したりしながら、むやみな対立や争いが起きないようにしたい。(A組 S. H.)